

全民連だより

創刊号

編集発行 全国民俗芸能保存振興市町村連盟

事務局 静岡県焼津市本町2丁目16番32号 下425
焼津市教育委員会社会教育課内
TEL 05462-1111 内線306-7

昭和52年2月10日

168市町村が共鳴 民俗芸能は心のふるさと

全国民俗芸能保存振興 市町村連盟結成

民俗芸能などの民俗文化財は、戦争直後の社会的荒廃や、昭和20年代末からの急激な経済成長と社会構造の変貌、これに伴う生活様式の変化などにより衰亡、変質の危機にあった。
ところが近年、民俗芸能など民俗文化は、我々の祖先がそれぞれの地域の長い歴史や風土の中でくみ育ててきた貴重な文化財産であり、人々の心のふるさとであるということから、民俗芸能などを大切に保存しようという気運が起ってきました。

今こそ保存と 振興が必要

昭和50年に文化財保護法が改正され、民俗芸能は民俗文化財の中に位置づけられ重要無形民俗文化財として指定され、保護される制度が設けられることになりました。
しかし、民俗芸能などの無形の民俗文化財は、それが伝承されてきた社会的条件が戦後大きく変ってきているため、各地域の人々の熱意だけでは十分な保存・振興をはかることは難しい状況にあります。
このようなことから、昭和51年5月東京で全国都道府県文化・文化財行政主管部課長会議が開催された際、民俗芸能保存振興のための全国的組織が必要ではないかとこの提案がなされ、10月18日文化庁で全国各ブロックからの代表、県教育委員会担当、市町村長、保存会代表が、民俗芸能の保存振興策と全国的組織について協議を行いました。

全民連

このような状況から市町村が主体となって全国的組織を作り、民俗芸能の保存振興をはかるのが至当であろうということになった。

12月10日に 発起人総会

早速各ブロックの市町村長が発起人となり、文化庁と全国都道府県・指定都市文化財行政主管課長協議会(全文協)の協力を得て全国民俗芸能保存振興市町村連盟結成の趣意書を作成し、11月下旬に都道府県教育委員会を通じて各市町村に配付しました。

活発な活動に 予算大幅増額

後2時30分から国立教育会館大会議室で開催されました。結成総会では、愛知県東栄町長が司会をされ、発起人を代表して埼玉県熊谷町長が経過報告を含め挨拶を行い、続いて来賓として安嶋文化庁長官が祝辞を述べられました。
議事は、東京板橋区長が議長となり、連盟規約の趣旨説明を宮城県秋保町長が行い、これについての審議があり原案どおり可決された。
この規約に基づいて役員を選出も行われ、本紙二面に掲載されているとおり、会長以下役員がきまりました。

百六十八市町村で 結成総会

結成総会は、12月23日午

後2時30分から国立教育会館大会議室で開催されました。結成総会では、愛知県東栄町長が司会をされ、発起人を代表して埼玉県熊谷町長が経過報告を含め挨拶を行い、続いて来賓として安嶋文化庁長官が祝辞を述べられました。
議事は、東京板橋区長が議長となり、連盟規約の趣旨説明を宮城県秋保町長が行い、これについての審議があり原案どおり可決された。
この規約に基づいて役員を選出も行われ、本紙二面に掲載されているとおり、会長以下役員がきまりました。

なお、今後連盟の組織の拡充のため、未加盟市町村の加盟の促進をはかり、また、県や、ブロックの協議の組織を作り、各地域に於ける民俗芸能などの保存振興事業の強化を進めていくことになっていきます。
ご協力をお願いします。

何年前かにリーダー・デザインエラストの企画で「日本の郷愁」失われゆくもの詩集のカセット・テープの発行を知り、買い求めた四本のテープ。
懐しの大道芸や物売りの声、祭りの太鼓や和楽器による日本の抒情をしみじみ噛みしめながら、世の移り変わりの中で尊いものが失われてゆく淋しさを感じた。
このままでいったら、真の日本の姿は葬り去られてしまえば、幸い無形文化保存会の面々が受け継ぎ保って下さっているもの、これすらも後継者の養成に骨が折れるようだ。
太鼓をたたき、お囃しをならし踊りうたっている若者を見ると涙が出るほどうれしい。また、日本の若人の逞しさをこれほど感ずることはない。



全国民俗芸能
保存振興市町村
連盟会長に決まった
静岡県焼津市長
服部毅一氏

登場

日本の良さを 受け継ぎ育む

日本武尊の昔をしのぶ東海の荒祭りも、今のままでは振興はむづかしい。
そんな街の市長である私が、全民連会長などおこがましいと思っただけ、初めてのことであり推挙されるまま席についた。
早速の運動が昭和52年度予算獲得運動。従前から力を尽して下さった藤波、三塚、荒船、奥野各代表士はじめ、自民党文教部会の先生方や関係各位のご努力によって前年対比五十二割増の予算獲得を見た。ことに民謡まつりの予算が新規に付いたことはうれしい限りだ。私は何もできなかったが、当会発足の年に大幅な伸びを見たことはありがたいことだ。
改めて厚くお礼を申し上げる次第です。新内閣も平直に現実の厳しさを訴え、資源有源の世界に処

ますコミが伝える最近のニュースの中に「みどり」「ふるさと」「Uターン」「まつり」「自然」という言葉をよく見かける。いや冗雑しているといつてよいだろう。懐しい小川や山があの高度成長期をピークに村や町から消えていった。あるところは団地に、道路に、また新幹線にその姿を変えた。他方、小川や山や見なれた家並みは、昔と変わらないのに、若者をはじめ働き手は村から町から去っていった。時折ニュースで、昔の村の行事であった民俗芸能が、何年、何十年ぶりで復活したなどという報道を見ると、よそごとながらホッとすることが、復活することなく次第に消えてゆくものが数多いことを知ると、何とかならぬものか、と気は焦るばかりであった。いま、安定成長減速経済を期に静かに過去をふり返ってみると、取り返しのつかぬ心のふるさとを失ってしまったことに気が付き、改めて驚き悔み反省させられる。全民連が誕生したのも、このような現代世相の中で、なにかとかならぬものか、という関係者の声があつたからと思う。民俗芸能が我々の文化遺産であり、大切にしなければという声が高まり、法も改正された。また、52年度政府予算案では、民俗芸能関係予算も大幅にアップされた。聞く、しかし、まだ生きている「全民連」は、ただお腹がすいてミルク(予算)を欲しいと泣いただけではない。目が見え始めたとはいえ、はいはいができて、つかまり立ち、一人立ちができて、そして歩くようになるかどうか。それは、関係各位の協力、努力の一つにかかっているといつては言い過ぎだろうか。

手はじめは組織づくり

全民連の役員も決まる

民俗芸能の保存と振興は、市町村が主体で、それには全国的組織を作った方がいいだろう。こう呼びかけたところ百六十八市町村が賛同した。

趣旨に賛同し、連盟に加した市町村は次のとおりです。

- ▽北海道 江差町 △青森 金木町 △岩手県 大迫町 都南町 △宮城県 秋保町 宮城町 富谷町 一迫町 桃生町 △山形県 山形市 柳町 △福島県 白河市 須賀川市 岩代町 棚倉町 浪江町 南郷町 西郷村 飯館村 △茨城県 牛堀町 潮来町 伊奈村 △埼玉県 秩父市 蓮田市 騎西町 鷲宮町 横瀬村 荒川村 △千葉県 君津市 浦安町 光町 千倉町 丸山町 本笠村 長生村 △東京都 板橋区 八王子市 △神奈川県 三浦市 相模湖町 △富山県 富山市 新湊市 八尾町 大島町 城端町 下村 平村 上平村 △石川県 山中町 △山梨県 甲府市 塩山市 大月市 春日居町 八代町 六郷町 中富町 河口湖町 秋山村 △長野県 箕輪村 上村 △岐阜県 垂井町 根尾村 △静岡県 焼津市 河津町 西伊豆町 森町 水窪町 引佐町 △愛知県 一宮市 春日井市 豊田市 安城市 蒲郡市 犬山市 知立市 知田市 西尾市 新城市 幡豆町 足助町 設楽町 東栄町 鳳来町
- 豊根村 津具村 △京都府 京都市 日吉町 △大阪府 大阪市 △奈良県 都祁村 曽爾村 大塔村 十津川村 野迫川村 △和歌山県 御坊市 九度山町 由良町 太地町 花園村 美山村 △鳥取県 青谷町 東郷町 三朝町 江府町 佐治村 △島根県 鹿島町 △岡山県 岡山市 笠岡市 加茂川町 牛窓町 成羽町 賀陽町 落台町 奈義町 美作町 久米南町 川上村 八束村 △広島県 千代田 戸田町 高宮町 △徳島県 穴喰町 山川町 山城町 一文字 西祖谷山村 △香川県 善通寺市 内海町 大川町 白鳥町 大内町 香川町 綾南町 多度津町 仲南町 詫間町 仁尾町 三野町 △愛媛県 大三島町 △高知県 梶原町 東津野村 △福岡県 福岡市 八女市 豊前市 瀬高町 刈田町 △長崎県 三井楽町 新魚目町 大島村 野母崎町 川棚町 平戸市 △熊本県 南小国町 天草町 長 陽村 波野村 △宮崎県 山之内町 高原町 高千穂町 五ヶ瀬町 △沖縄県 浦添市 名護市 沖縄市 竹富町 伊江村 多良間村 佐敷村 読谷村

田遊祭



祭りでは二十五番の舞が奉納される
写真はその内の

山田



神子舞

静岡県志太郡大井川町藤守の八幡宮の田遊祭は、鎌倉時代の建久年間(一一九〇年代)から伝わっているという。祭りは3月17日に行われ、氏子の未婚の青年男子が、領内の平穏と豊年の願いをこめて、二十五番の奉納舞を舞う。四月に焼津市で行われる全民連の総会で、この舞いが披露される予定です。



棒

会長に服部焼津市長(静岡)

副会長は三氏

梶田秋保町長(宮城)
加部板橋区長(東京)
渡辺笠岡市長(岡山)

全国民俗芸能保存振興市町村連盟役員

役職	市町村(県名)	市町村長名	所在地
会長	焼津市(静岡)	服部 毅一	静岡県焼津市本町二一六一三二
副会長	秋保町(宮城)	梶田 信太郎	宮城県名取郡秋保町長袋字大原四五二
	板橋区(東京)	加部 明三郎	東京都板橋区板橋二一六六一
	笠岡市(岡山)	渡辺 嘉久	岡山県笠岡市笠岡一八七六一
理事	大迫町(岩手)	村田 柴太	岩手県陸奥郡大迫町大迫第三地割一六一
	柳引町(山形)	佐藤 良哉	山形県東田川郡柳引町上山添字文栄一〇〇
	鷲宮町(埼玉)	小倉 富治	埼玉県北葛飾郡鷲宮町大字鷲宮八六五
	三浦市(神奈川県)	木村 昭	神奈川県三浦市城山町一一一
	八尾町(富山)	杉林 弘之	富山県婦負郡八尾町福島畑田一五一
	根尾村(岐阜)	山田 八郎	岐阜県本巣郡根尾村板所六一八二二
	東栄町(愛知)	原田 嘉美	愛知県北設楽郡東栄町大字本郷字上前畑二五
	京都市(京都)	船橋 求己	京都市中京区寺町通り御池
	都祁村(奈良)	倉西 松男	奈良県山辺郡都祁村大字針二一七六
	鹿島町(島根)	安達 忠三郎	島根県八束郡鹿島町大字佐陀本郷七〇一三
	東城町(広島)	藤尾 七郎	広島県比婆郡東城町東城一〇九九五
	仲南町(香川)	枝園 貞夫	香川県仲多度郡仲南町大字十郷字帆山二二七一
	瀬高町(福岡)	浜武 健二郎	福岡県山門郡瀬高町大字小川五
	大島村(長崎)	松尾 重一	長崎県北松浦郡大島村前平免一八四〇一一
	高千穂町(宮崎)	坂本 来	宮崎県西臼杵郡高千穂町大字三田井尾追原
	御坊市(和歌山)	玉置 修吾郎	和歌山県御坊市蘭三五〇
	八女市(福岡)	主計 貞二	福岡県八女市大字本町六四七
事務局	焼津市(静岡)	市教委社会教育課	静岡県焼津市本町二一六一三二

静岡県焼津市で 4月28日開催予定

昭和52年度の全民連総会は、4月28日午後1時から静岡県焼津市の市民センターで開催することが予定されている。これは、第一回総会で、昭和52年度の総会は4月下旬に焼津市で開催することが決まったことを受けて、事務局が関係者や会場の都合などを調整した結果予定をたてたものです。総会が開かれる焼津市は遠洋漁業の基地、魚の水揚げ高日本一の漁港として知られる人口十万人の市で、静岡県のほぼ中央に位置している。市長の服部毅一氏は、当全民連初代会長で「宿泊された方に、焼津のうまい鮓をたべていただく」と、今から総会の日が待ちどおしいかのようであった。

